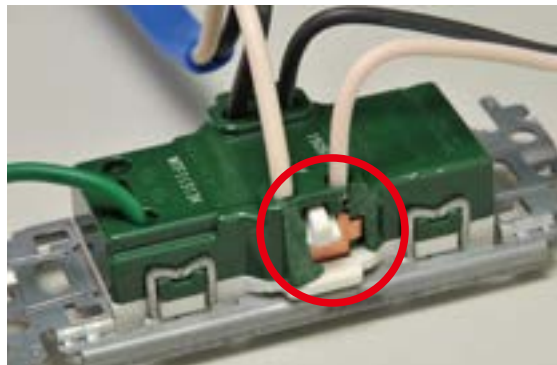


平成 29 年度から “器具破損” は一発アウト！ だから「プレートはずしキー」は必須です。

平成 29 年度から実施される技能試験では、1 種、2 種共に新しく定められた『合否の判断基準』によって作品がチェックされ、合否が決まります。

その『合否の判断基準』では、器具の破損は「欠陥」と判断され、破損が 1 箇所でもあれば不合格です（ただし、ランプセプタクル、引掛シーリングまたは露出形コンセントの台座の欠けについては欠陥とはなりません）。そのため、今まで以上に慎重な作業を心がけることが必要になります。

とくに、間違って結線した埋込連用器具から電線を取り外す際には、サイズの合わないドライバを使ったり、力の入れ方を間違えると端子部を壊しやすいので注意が必要です。パナソニック製の埋込連用器具は、とくに端子部分が壊れやすいので、専用の「プレートはずしキー」を使うことをおすすめします。



試験中に慌てて電線を外そうとすると、力加減を間違えて簡単に器具を壊してしまいます。

専用治具をプレゼント！



当社の工具セット、練習器具セットをご購入の方全員に「プレートはずしキー」1 個をプレゼントしています。